



の災害は、私たちの身近で起る可能性があります。大切なことはどんな災害が起こっても慌てず、落ち着いて行動をすることです。しかし、実際災害が起こった時、練習の時のように落ち着いて行動をとることは難しいと思います。そのためには訓練は大切であつて、どんな災害が起こっても、落ち着いて行動できるように、日々備えることが大切だと思います。

非常時に備えて、防災訓練!

二〇二一年三月二日朝会の後、火災発生を想定した防災訓練をしました。火災発生時に大切な行動は、「通報」「初期消火」「避難」です。「初期消火」に必要な消火器のある場所の確認し、消火器の使用の説明を受けました。火災発生時の行動の取り方を学んだ後、作業中に火災が発生

生したと想定し、『火事だ!』との叫びで訓練は始まりました。部屋の奥の人から順番に屋外への避難を始め、入り口に近い人が最後に屋外へ出て、火事の現場から皆が避難しました。屋外で職員の方が一人も逃げ遅れていないか、人数を確認し、今回の避難訓練は終わりました。今回の防災訓練は火

災を想定した訓練でした。しかし、火災に限らず、地震、水害等

